

戦略の背景・趣旨

○戦略改定の背景・趣旨

- ・令和4年2月に策定した本市産業政策の方向性を示す堺産業戦略の計画期間が令和7年度末に満了を迎える。
- ・これまでの取組の成果を踏まえつつ、人口減少・高齢化の更なる進展をはじめとする社会経済情勢の変化や人手不足への対応、DX、GXの推進等の地域経済及び市内企業が直面する課題に適切に対応できるよう現戦略を見直すことが求められる。
- ・このことから、戦略の基礎となる考え方は引き継ぎつつ、社会経済情勢の変化等を踏まえ、より効果的な内容に見直すことで次期戦略として改定する。

○計画期間

令和8年度（2026）年度から令和12年度（2030年度）までの5年間

戦略の位置づけ

上位計画である「次期堺市基本計画」が見据える2035年の将来像の実現に向け本市産業政策の方向性を示す道しるべとなるもの。

次期堺市基本計画

- 2035年度にめざすゴール [KGI]  
事業従事者1人当たりの付加価値額

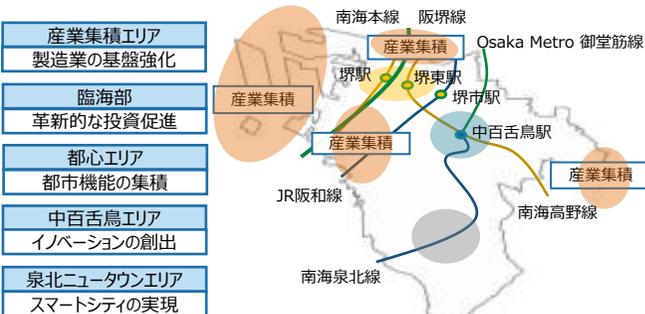
<重点戦略の主な施策>

- ▶民間投資の戦略的な誘導
- ▶伝統産業のブランド力向上による活性化
- ▶成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出
- ▶女性活躍・働く意欲がある多様な人材の活躍

堺産業戦略

エリア戦略

中期ビジョン（2030年度にめざす姿）の実現に向けて、本市域各エリアの都市機能や産業基盤を戦略的に強化するためにエリア戦略として示す。



市内産業の現状認識

- ・企業のデジタル化が進む一方、DXの取組は1.4%にとどまっており、とりわけ「**デジタル人材の育成**」、「**新規事業開発**」に課題が見られる。
- ・成長産業分野への投資が進むなか、依然として市内の**低・未利用地が限られている**。
- ・伝統産業を取り巻く環境として、**後継者の確保・育成に大きな課題を抱えている**。
- ・商店街は多様なニーズに応える「**生活を支える街**」への**変革**が求められている。
- ・中百舌鳥エリアにおいて、起業家等イノベーションを担う層の交流・共創が進んでいる。
- ・市内企業が抱える最大の経営課題として「**人材の確保・育成**」が挙げられている。
- ・業種間で有効求人倍率に差が生じるなど、**企業と求職者のニーズにギャップ**が見られる。

社会経済情勢の変化

- ・AI、IoT、クラウド等の技術革新により、**業務効率やビジネスモデルが大きく変化**。
- ・感染症拡大や地政学リスク等の影響により、**サプライチェーンの見直し**を図る傾向。
- ・**2050年のカーボンニュートラルの実現**に向け、**サプライチェーン全体のCO2排出量を削減**する動きが加速化。
- ・地域社会の持続可能な成長と住民の**ウェルビーイングの実現**に向けた**新たなイノベーションの創出**への期待。
- ・人口減少・高齢化の進展に伴い、**労働力不足や市場の縮小等**、経済活動に大きく影響を及ぼす懸念。
- ・個人のライフスタイルに合わせた働き方が認められるなど**働き方に対する価値観が多様化**。

中期ビジョン（2030年度にめざす姿）

重層化する地域産業

企業のDXの土台が形成され企業や人が相互につながり始め、掛け合わせり、地域経済全体が成長している。



SDGsをリードする企業

脱炭素化や循環経済への移行をはじめ、経済・社会・環境の好循環に取り組む市内企業がSDGsの牽引役となっている。



歴史に裏打ちされた産業

堺ならではの歴史・文化を背景とした産業が、新たな価値を取り入れながら進化を続けている。



中百舌鳥イノベーション創出拠点

市内外から人・企業・情報・アイデアが集まり、常に新たなチャレンジが行われている。



働く意欲のある多様な人材

女性をはじめ、多様な人材に対する雇用機会が広がり、市内雇用が維持・拡大している。



戦略のコンセプト

「インパクトある堺の産業が、未来を切り拓く！」 “ Sakai IMPACT Strategy ”

- イノベーションを創出し (Innovation) 時代の変化を機敏に察知し (Agility)
- 地域経済の基盤を守り (Maintain) 共通の価値観に基づき (Common Values)
- 産業の可能性を引き出し (Potential) 地域経済活性化を引き起こす (Trigger)

ビジョン実現へのアプローチ

重点アプローチ

- ・社会経済情勢に左右されない、足腰の強い経営基盤の構築に向けた取組を推進
- ・成長産業分野への投資促進と新たな投資を呼び込むための産業用地の確保
- ・歴史や伝統を継承しつつ、新たな価値の創出や課題解決に向けた取組を促進
- ・中百舌鳥におけるイノベーションの担い手の交流を促進し、新事業創出を加速化
- ・企業が求める人材の確保と求職者が望むキャリアや働き方の実現を両面で支援

3つのキーワード

新たな「挑戦」(チャレンジ)を後押し

新たな課題や可能性に果敢に挑み、企業や産業の未来を切り拓く挑戦を後押しする。

多様な主体による「共創」を促進

多様なステークホルダーの連携・協力を促し、知見やアイデアを融合させることで、新たな価値・イノベーションの創出を促進する。

「人材」の確保・育成を推進

人材不足の解消にとどまらず、企業の成長を支え地域経済の持続的発展を牽引する人材の確保・育成を推進する。

戦略の5本柱

戦略1

環境変化に対応した経営基盤の強化により産業の競争力を高める

戦略2

産業構造の転換と戦略的投資を促進する

戦略3

歴史ある産業を継承し、広げ、新たな価値を生み出す

戦略4

挑戦と知恵が集まる地域から、未来のイノベーションを創出する

戦略5

時代に対応した雇用により地域経済を支える

# 中期ビジョン (2030年度にめざす姿)

## 目標実現へのアプローチ

<p>戦略の5本柱</p>	<p><b>戦略1</b> 環境変化に対応した経営基盤の強化により産業の競争力を高める</p>	<p><b>戦略2</b> 産業構造の転換と戦略的投資を促進する</p>	<p><b>戦略3</b> 歴史ある産業を継承し、広げ、新たな価値を生み出す</p>	<p><b>戦略4</b> 挑戦と知恵が集まる地域から、未来のイノベーションを創出する</p>	<p><b>戦略5</b> 時代に対応した雇用により地域経済を支える</p>
<p>重点的に取り組む主な施策イメージ</p>	<p><b>DXの更なる推進</b> これまでの取組に加え、DXを推進する社内人材の育成やデジタル技術を活用した新規事業創出など、デジタル化にとどまらずDXに取り組む市内企業の裾野拡大を地域ぐるみで後押しする。</p> <p><b>研究・製品技術開発の取組促進</b> 大阪公立大学等の研究シーズの活用を促進する産学官連携や新技術・製品・サービスの開発・事業化への支援等、市内中小企業の競争力強化や新たな事業展開に資する研究開発等を促進する。</p> <p><b>新市場・販路開拓の支援</b> 成長産業等新分野への進出や効果的な展示会出展の支援、企業間マッチングの促進等、市内中小企業の国内外の新市場・販路開拓の支援を行う。</p>	<p><b>企業の脱炭素化の後押し</b> 「イノベーション投資促進条例」に基づく企業誘致や投資促進を軸に、脱炭素社会の実現に貢献する革新的技術等の投資を促進する。併せて、大阪府や近隣市と連携し、臨海部のコンビナートにおけるカーボンニュートラル実現に向けた取組を推進する。</p> <p><b>新たな産業用地の確保に向けた取組</b> 規制緩和など立地環境整備による低・未利用地の有効活用や、新たな産業用地確保に向けた取組を推進する。</p> <p><b>特定重要物資・技術への投資に対する支援</b> 中長期的に拡大が見込まれる特定重要物資・技術への投資の促進等に向けた施策を実施する。</p> <p><b>投資による地域経済への波及促進</b> 企業投資により整備される比較的大規模な事業について、効果的な発信に加え、市内企業のビジネスチャンスを生み出すなど地域経済への波及を促す。</p>	<p><b>伝統産業のブランド化推進</b> 堺の伝統産品の高付加価値化の取組や、首都圏など市外への発信及び市内への呼び込みの両面から一般消費者やメディアに向けて戦略的に販売・PRし、ブランド力を強化する。</p> <p><b>伝統産業の自立的な成長に向けた支援</b> 伝統産業の生産体制の変化などを踏まえ、伝統産業事業者の技能承継や職人の新規雇用、生産増加に向けた取組などを支援する。</p> <p><b>変革意欲のある商店街の機能強化</b> 商店街が主体的に実施するテナントミックスや自身のめざす将来像の検討等、地域の住民やコミュニティが期待する多様なニーズに応える場として「生活を支える街」と変革しようとする商店街の取組を支援する。</p> <p><b>伝統産業の国内外への販路開拓の支援</b> 海外の展示会への出展、国内のバイヤーに向けたプロモーション活動等により、堺の伝統産品の販路拡大に資する活動を支援する。</p>	<p><b>社会課題の解決に挑戦する事業者の育成</b> 社会課題の解決と経済成長の両立をめざす事業者に対し、知識の提供やネットワーク機会の創出等を通じて、持続的・発展的な事業活動の実現を支援する。</p> <p><b>スタートアップの成長段階に応じた支援</b> スタートアップ等の成長段階に応じた販路開拓や資金調達等を支援することで、事業の発展を促進し、実効性あるインパクトの創出を図る。</p> <p><b>未来に向けたイノベティブ人材の育成</b> 未来のイノベーション創出を担う若者に対して、アントレプレナーシップ教育等を推進し、主体的に挑戦するイノベティブ人材の育成を図る。</p>	<p><b>企業のダイバーシティ経営の推進</b> 中小企業や成長産業分野において、女性をはじめとする多様な人材が働きやすい職場環境整備を支援する。</p> <p><b>デジタルスキル等のリスキリング支援</b> デジタルスキル等を持つ人材を育成し、市内企業への就職を促進することで、雇用の維持・拡大や市内企業のDX推進、生産性の向上を図る。</p> <p><b>適性やスキルに応じた転職支援</b> 転職によるキャリアアップをめざす方を対象に、就職相談等を通じキャリアデザインを支援する。あわせて、市内企業との交流の場や求人提供等を行うことにより、円滑な労働移動を図る。</p>
<p>継続して着実に取り組む主な施策</p>	<p><b>中小企業の経営支援</b> 市内に集積する中小企業に対する支援のベースとなる活動として、個社の経営課題（人材確保、販路開拓、BCP等）に対して、経営相談、専門家派遣等による支援を行う。</p>	<p><b>競争力強化に向けた企業投資の促進</b> 企業の競争力強化や付加価値の高い産業構造への転換を図るため、時代の変化に対応した研究所や成長産業分野に関する投資等、イノベーション創出につながる投資を促進する。</p>	<p><b>商店街の活性化</b> 商店街等が実施する誘客促進や、地域住民の利便性・快適性・安全性の向上に資する事業等、ソフト・ハード両面の事業を支援することで商店街の活性化を促進する。</p>	<p><b>エコシステムネットワークの構築</b> 社会課題に対応した共創事業の展開や国内外の担い手のつながりを広げ、持続可能なイノベーション創出の仕組化を進める。</p> <p><b>中百舌鳥の交流拠点機能の強化</b> 中百舌鳥のイノベーション創出拠点としての認知度向上を図り、市内外からイノベーターや支援者を誘引するなど、イノベーションの担い手の交流拠点としての機能を強化する</p>	<p><b>女性の就職支援</b> 女性の潜在的求職者に対する就労意欲の喚起や、様々な事情で一旦離職した女性の再就職支援等、切れ目のないきめ細かな就職支援を実施する。</p> <p><b>多様な人材への就職支援・企業への人材確保支援</b> さかいJOBステーション・地域就労支援センターにおいて、若者から就職困難者まで多様な人材の就職を支援する。あわせて企業の人材確保支援に取り組むことで、多様な人材の活躍や市内企業の人手不足の解消を図る。</p>